

社会保険

加入のメリット!

▶ 対象者

1分で分かる! 動画はこちら >>>

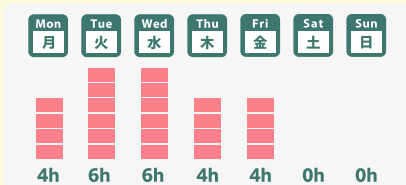


社会保険(健康保険、厚生年金保険)に加入した場合、保険料の支払いが生じるものの、医療や年金の保障が充実することから、対象者の範囲が拡大されています。以下の4つの条件全てにチェックが入った方は、法律上、社会保険加入の対象になります。



check

☐ 週の勤務時間が**20時間以上**



※残業時間は原則、含みません。

check

☐ 給与が月額**88,000円以上**



含まれないもの
・残業代
・賞与
・通勤手当

※残業代、賞与、通勤手当、臨時の手当は原則、含みません。

check

☐ **2ヶ月を超えて働く予定がある**



check

☐ **学生ではない**



※休学中、定時制、通信制の方は、加入対象となります。

2022年10月~従業員101人以上の企業が対象となります。2024年10月~従業員51人以上の企業が対象となります。※従業員: 厚生年金保険の被保険者数

✓ 医療メリット

1分で分かる! 動画はこちら >>>



① 傷病手当金 業務外の病気やけがで会社を休んだ場合、(医師の意見書が必要)



4日目から、最大1年6ヶ月、給与の**2/3**の金額が受け取れます。*1

病気またはけがが発生



*1 支給額の例 | 30日休んだ場合は**58,860円**支給 / 1日あたり**2,180円**(非課税) *月額給与98,000円の場合

② 出産手当金 出産のため会社を休んだ場合、出産の日以前42日から出産の日後56日までの期間
給与の**2/3**の金額が受け取れます。*2



出産



休んだ日数に応じて支給(土日休も含む)

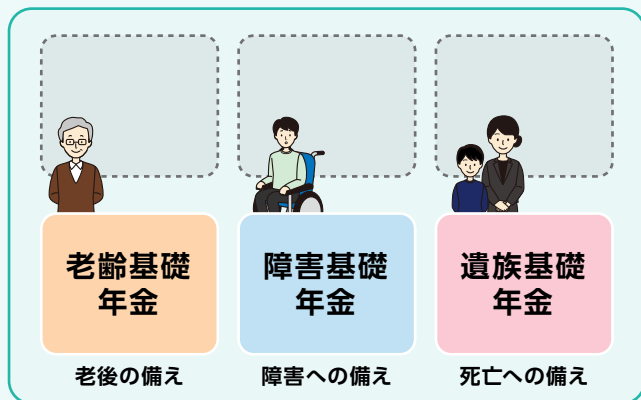
*2 支給額の例 | 98日休んだ場合は**213,640円**支給 / 1日あたり**2,180円**(非課税) *月額給与98,000円の場合

☑ 年金メリット

厚生年金保険に加入すると、**年金額が増えます。**

加入前(国民年金のみ)

加入後(国民年金+厚生年金保険)



▶ 年金額の増額例

🎬 1分で分かる! 動画はこちら >>>



厚生年金保険に加入することで「基礎年金」に加えて「厚生年金」が受け取れます。

厚生年金保険に加入することで増える年金額(年額)の目安は以下のとおりです。

年間給与 加入年数	120万円	150万円	200万円
	1年	5年	10年
老齢厚生年金	6,000	29,800	59,700
	7,700	38,400	76,700
	10,400	103,500	155,300
	51,800	207,100	258,800
	119,400	153,500	191,900
	149,200	191,900	258,800

例えば、年間給与120万円で厚生年金保険に25年加入した場合、年金を65～80歳まで(15年間)受給すると…

累計
約**220万円** 増額

老齢基礎年金

年額 **816,000円**

※40年加入した場合
※令和6年度の年金額の場合

▶ 社会保険加入による変化を計算してみましょう

▼ 手取り額のシミュレーション

社会保険加入による保険料の支払いなど
手取り額の変化をシミュレーション
することができます。

※大まかな試算のため、詳細は勤務先の人事・労務担当者にご確認ください。



手取りかんたん
シミュレーター



<https://www.mhlw.go.jp/tekiyokakudai/koujirei/jugyouin/#simulation01>

▼ 年金額のシミュレーション

社会保険加入による将来のご自身の
年金額の変化をシミュレーション
することができます。



公的年金
シミュレーター



<http://nenkin-shisan.mhlw.go.jp/>

